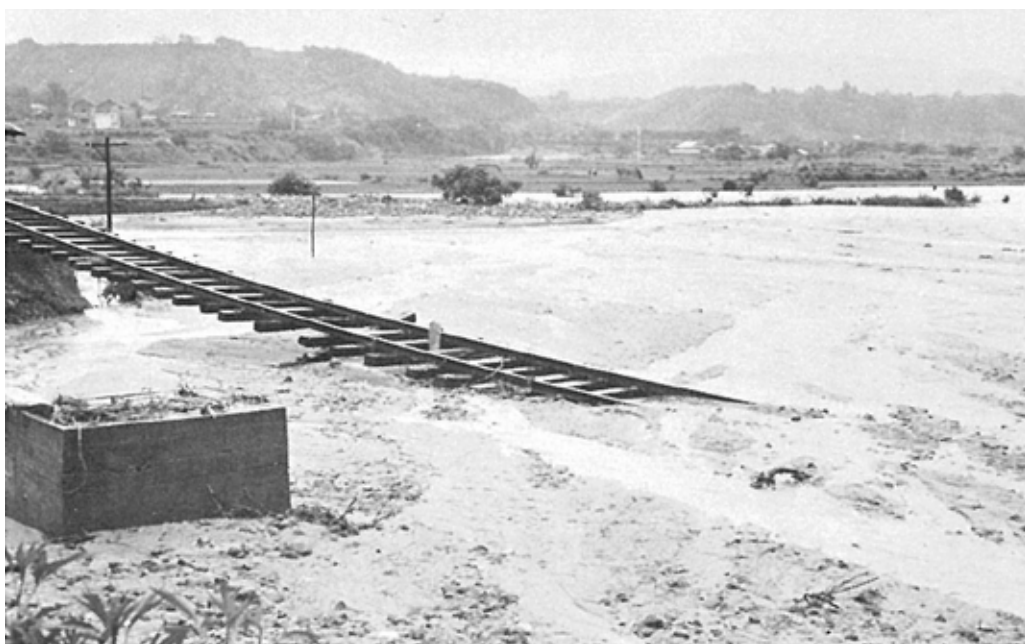


No.	15-4-1	場所	高森町山吹	次世代への継承キーワード
名称	破壊された飯田線（寺沢川鉄橋付近）			広域連携
災害現象	鉄道の被災			河川 寺沢川
補足事項				支流

諏訪市  
岡谷市  
辰野町  
箕輪町  
南箕輪村  
伊那市  
高遠町  
長谷村  
宮田村  
駒ヶ根市  
飯島町  
中川村  
大鹿村  
松川町  
**高森町**  
豊丘村  
喬木村  
上村  
飯田市  
南信濃村  
清内路村  
阿智村  
浪合村  
平谷村  
下條村  
阿南町  
売木村  
天龍村

概要	<p>高森町吉田地区では、大島川から押し出された土砂が出砂原集落を埋めた。巨岩を積み上げた長さ約 500mにわたる惣兵衛堤防は、200 年以上もこの地域を守ってきたが、竜の背のごとく盛り上がった天竜川は堤防を乗り越え、地上部のほとんどが押し流された。田沢川は鉄砲水により下流一帯が一面河原となり、11 名の犠牲者を出した。</p> <p>●被災状況の記録：新聞掲載記事</p> <p>七月六日夜までに全線運転 飯田線北部</p> <p><b>飯田線北部管理長室は二十八日午後、静岡鉄道管理局と打ち合わせの結果、自衛隊松本部隊に出動をもとめ、七月六日夜までには全線運転を実現できる</b>ようつぎの区間別開通見込みをたてた。復旧がおくれる区間ではバス連絡も考えている。</p> <p>市田—温田間＝三十日正午 飯島—山吹間＝七月一日正午 温田—伊那小沢間＝同五日夜 山吹—市田間＝同六日夜</p> <p style="text-align: right;">（「信濃毎日新聞」掲載記事より）</p>
----	--

記録



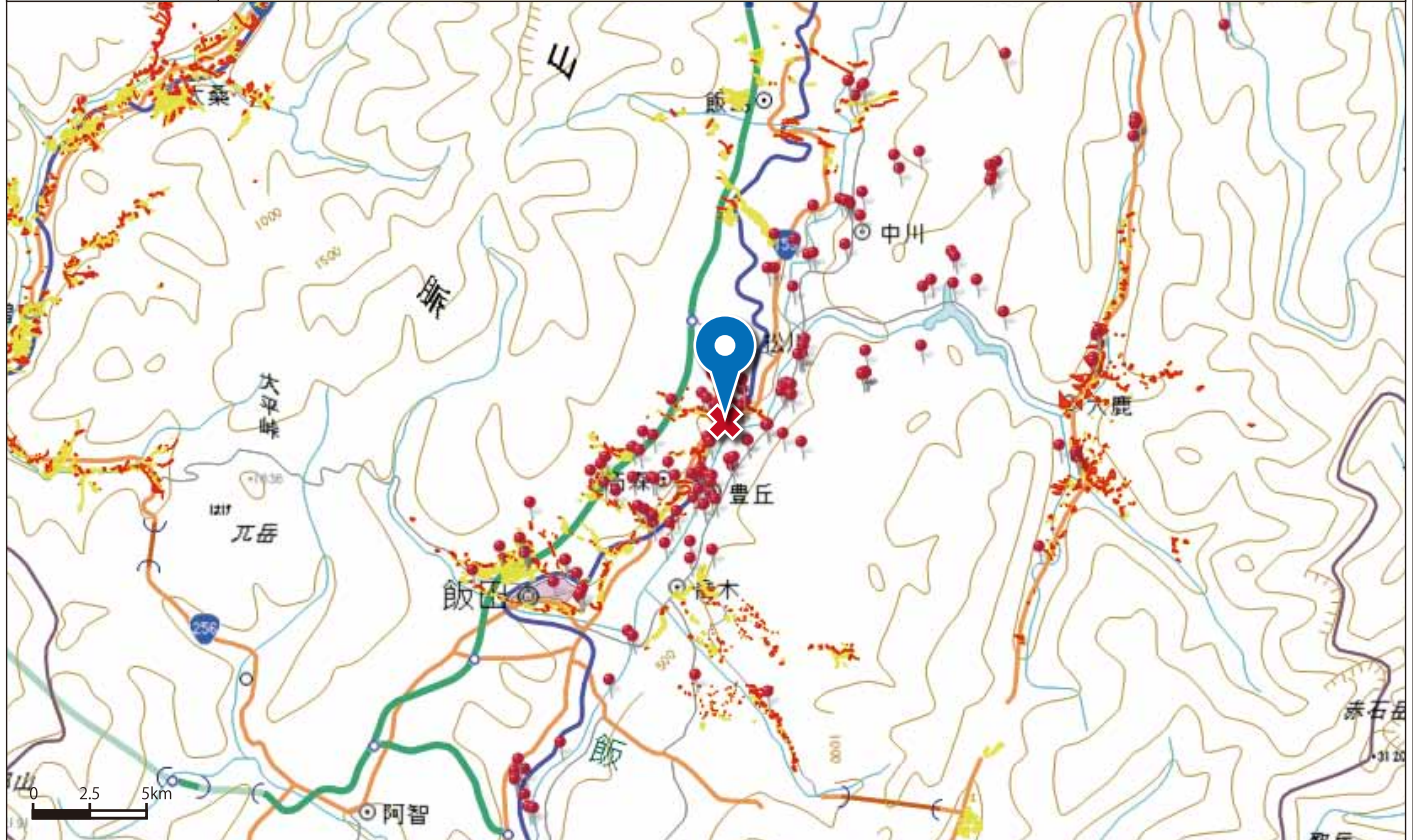
寺沢川鉄橋付近の破壊された飯田線

出典	「36 災害 20 周年記念 災害の記録」p.35/「信濃毎日新聞」掲載記事
備考	

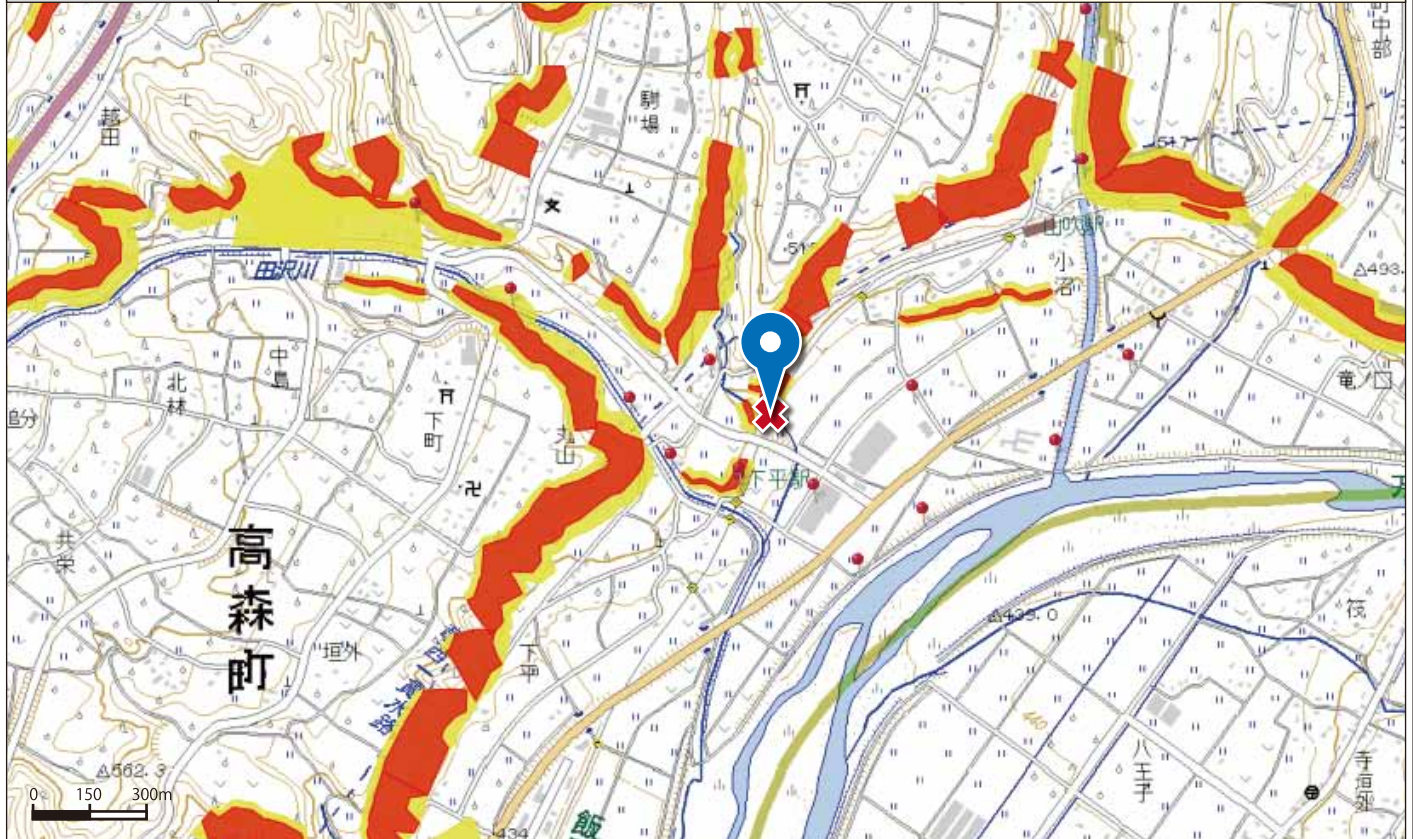
No.	15-4-1	場所	高森町山吹	緯度	35.573897
-----	--------	----	-------	----	-----------

名称	破壊された飯田線（寺沢川鉄橋付近）			経度	137.896560
----	-------------------	--	--	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通称：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。